

# 地域県土警察常任委員会資料

(令和6年9月17日)

[ 件 名 ]

- 第68回鳥取県美術展覧会（県展）の開催について  
【文化政策課】・・・ 2ページ
- 淀江産業廃棄物管理型最終処分場の設置許可審査に係る米子市長の意見等について  
【産業廃棄物処理施設審査課】・・・ 3ページ
- パリオリンピック・パラリンピックに出場した本県ゆかりの選手の競技結果について  
【スポーツ課】・・・ 5ページ
- ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 に向けた準備・機運醸成について  
【ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 実施本部事務局】・・・ 6ページ
- 青谷弥生人ミュージアムキャラバンの実施及び青谷かみじち史跡公園の企画展について  
【とっとり弥生の王国推進課】・・・ 7ページ

地域社会振興部

## 第68回鳥取県美術展覧会（県展）の開催について

令和6年9月17日

文化政策課

本県では、県民の創作活動の推進と鑑賞の機会を図り、美術、文化の振興に寄与することを目的として、毎年、広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示する鳥取県美術展覧会（以下「県展」という。）を実施しています。

この度、第68回県展の審査会を行い、入選及び受賞作品を決定し、9月15日に表彰式を開催しました。これらの作品については、県内4箇所で開催を実施しますので報告します。

### 1 出品状況

(1) 部門数 洋画・日本画・版画・彫刻・工芸・書道・写真・デザインの8部門

(2) 出品数 合計 548点（学生及び18歳以下の者の出品数 46点（前年度62点））

部門	洋画	日本画	版画	彫刻	工芸	書道	写真	デザイン	合計
一般応募 作品	68 (65)	24 (21)	14 (11)	12 (14)	44 (45)	110 (115)	123 (120)	36 (62)	431 (453)
無鑑査等 作品	18 (19)	13 (12)	8 (7)	6 (5)	11 (10)	34 (35)	22 (21)	5 (4)	117 (113)

※（ ）は前年度の作品数

※無鑑査等＝無鑑査作家、審査員、県展運営委員

（無鑑査作家：県展運営部会実施要領で定める資格要件を満たし、無審査で毎年作品の展示が行われる作家）

本年度は、全出品数が548点となり、前年度より18点減少したが、近年減少傾向だった日本画、版画部門においては出品数が増加し、新たな出品者が見られた。  
また、学生以下の出品数は、前年度より16点減少したが、版画部門で出品数が増加したほか、昨年度は応募が無かった日本画、工芸部門で出品があった。

### 2 審査結果等

(1) 入選作品数 285点（前年度：301点）

(2) 受賞作品数 入選作品のうち県展賞15点（各部門1～3点）奨励賞32点（各部門2～7点）

デザイン部門の県展賞受賞者1名と奨励賞受賞者2名、版画部門の奨励賞受賞者1名は県展初出品者であり、入賞者に占める初出品者の数は昨年度と比較して増加した。  
また、デザイン部門では奨励賞受賞者3名、版画部門では奨励賞受賞者1名が学生以下の出品者であり、若手の才能発掘につながった。

### 3 展覧会の概要

(1) 展示作品数 402点（入賞作品、入選作品、無鑑査等の作品）（前年度：414点）

※日南会場は、受賞作品及び当該地域の出品者等の作品を中心とした選抜展を実施する。

(2) 日程

地区	会場	会期
鳥取会場	鳥取県立博物館	令和6年9月15日(日)～9月23日(月・振休)
米子会場	米子市美術館	10月12日(土)～10月20日(日)
倉吉会場	倉吉博物館	前期：11月1日(金)～11月6日(水) (部門：洋画、版画、彫刻、写真) 後期：11月10日(日)～11月15日(金) (部門：日本画、彫刻、工芸、書道、デザイン)
日南会場（選抜展）	日南町美術館	11月20日(水)～11月28日(木)

※ギャラリートークは、鳥取会場、米子会場、倉吉会場で開催します。

## 淀江産業廃棄物管理型最終処分場の設置許可審査に係る米子市長の意見等について

令和6年9月17日  
産業廃棄物処理施設審査課

(公財)鳥取県環境管理事業センターからの淀江産業廃棄物管理型最終処分場設置許可申請に係る審査に当たり、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、関係市町村長(米子市長)に生活環境の保全上の見地からの意見を聴取し、及び利害関係者から意見書が提出されたので、その概要について報告する。

### 1 米子市長の意見の概要

米子市長から令和6年8月23日付けで、別紙「産業廃棄物処理施設設置許可申請に係る生活環境の保全上の意見について(回答)」のとおり意見が提出された。

- ・「本市としては、生活環境の保全上の見地からの意見はありません。」
- ・「関係法令等に基づき鳥取県において厳正に審査され、安全性の確認及び生活環境の保全について適正な配慮がなされることを確認されるよう要請します。」
- ・「関係自治会は、県内のどこかには産業廃棄物管理型最終処分場が必要との思いから、本件に係る最終処分場設置を容認したと伺っており、このような地域住民の思いを十分に踏まえていただき、各関係自治会からの地域振興事業の実施に関する要望に対して、最大限の配慮をお願いします。」

### 2 利害関係者からの意見の概要

令和6年7月5日から同年8月5日まで申請書等の縦覧を行い、同年8月19日まで利害関係者からの意見を求めたところ、42名から遮水工、地盤対策、豪雨(線状降水帯)対策、水質(PFAS対策等)等に関する意見書が提出された。

(利害関係者から意見を求める趣旨)

計画が周辺地域の生活環境の保全等に適正な配慮がなされたものであるか審査する上で、施設の設置に対する単純な賛否を求めるものではなく、施設の設置予定場所の周辺住民等がその生活体験に基づく生活環境に関する情報を有していると考えられることから、より正確な審査を行うために必要な生活環境の保全上の意見を求めることされている。

### 3 今後の対応

- ・第2回鳥取県産業廃棄物処理施設審査専門委員会議までに、審査専門委員に米子市長及び利害関係者からの意見とこれらの意見に対する申請者の見解を提示し、意見を伺う。
- ・第2回会議では、各審査専門委員から個別に聴取した申請内容への意見について確認いただき、必要に応じて追加の意見聴取等を行う。

<参考>審査の流れ

- ①書類審査
- ②告示・縦覧(1月間)
- ③利害関係者の生活環境保全上の意見提出(縦覧期間後2週間まで)・米子市長からの意見聴取
- ④専門的知識を有する者からの意見聴取
- ⑤許可の可否判断

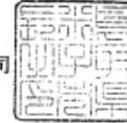


写

環政起第810号-3  
令和6年8月23日

鳥取県知事 平井 伸治 様

米子市長 伊木 隆司



産業廃棄物処理施設設置許可申請に係る生活環境の保全上の意見について（回答）

令和6年7月5日付け第202400097853号で貴職から照会のありました標記の件について、下記のとおり回答します。

記

本市としては、生活環境の保全上の見地からの意見はありません。  
 なお、本件設置許可申請について、関係法令等に基づき鳥取県において厳正に審査され、安全性の確認及び生活環境の保全について適正な配慮がなされていることを確認されるよう要請します。  
 また、別紙のとおり関係自治会役員からの聴取りの概要を添付いたします。  
 関係自治会は、県内のどこかには産業廃棄物管理型最終処分場が必要との思いから、本件に係る最終処分場設置を容認したと伺っており、このような地域住民の思いを十分に踏まえていただき、各関係自治会からの地域振興事業の実施に関する要望に対して、最大限の配慮をお願いします。

別紙

## 産業廃棄物最終処分場設置に係る関係自治会役員からの聴取り概要

公益財団法人鳥取県環境管理事業センターが、米子市淀江町小波で計画されている産業廃棄物最終処分場について、令和6年7月に本市が関係自治会の役員に対して聴取りを行った。  
 その結果、すべての関係自治会が環境保全協定を締結することに同意していることを確認するとともに、併せて、地域振興事業の実施等に関する強い要望を受けたところであり、その概要は次のとおりである。

記

## 1 地域振興事業について

- 地域振興事業については、自治会の総意で提出しており、要望どおりの実施をお願いします。
- 地域振興事業の要望について、最大限認めていただきたい。
- 提出した地域振興事業に対して、要望を全部実施してもらえるのか、センターに対して地元の要望を伝えてほしい。
- 物価上昇などの影響から、地域振興事業の要望にどこまで対応していただけるのか心配している。
- 地域振興事業のスキームやロードマップを示してほしい。地域振興事業の実施において、県、市の関わり方、役割を明確にしてほしい。

## 2 環境保全協定について

- 県には当事者として責任を負っていただきたい。

## 3 その他

- 地元で塩川の清掃をしており、管理上の援助をしていただきたい。
- 塩川の水質検査について、実施回数等の充実をお願いしたい。
- 産廃最終処分場の搬入経路の交通安全対策、渋滞対策をお願いします。
- 水質検査の結果などの数値をできるだけ分かりやすく示してほしい。
- 良い施設を作っていただくということで了解しており、最後までしっかり対応してほしい。

## パリオリンピック・パラリンピックに出場した本県ゆかりの選手の競技結果について

令和6年9月17日

スポーツ課

パリオリンピック・パラリンピックに本県ゆかりの選手4名が出場し、森卓也選手（パラローイング：男子シングルスカル）が8位入賞、高橋峻也選手（パラ陸上：やり投げ）が6位入賞と、パラリンピックにおいて本県初の1大会2競技入賞と活躍されました。

オリンピックでは残念ながら入賞等はありませんでしたが、各選手が世界の大舞台で懸命に競技に取り組む姿は、多くの県民に元気と感動を与えてくれました。

### 1 パリオリンピックに出場した本県ゆかりの選手の競技結果（敬称略）

競技	氏名	出場種目・競技結果
ローイング （男子ダブルスカル）	ふるた なおき 古田 直輝 （南部町出身）	順位決定戦で14位 ・7月28日（日）～31日（水） ：予選1組 5位 敗者復活戦2組 5位 順位決定戦14位
水泳 （飛込：3m飛板飛込）	みかみ さやか 三上 紗也可 （米子市出身）	予選21位で敗退 ・8月7日（水） ：予選21位（28人中）



### 2 パリパラリンピックに出場した本県ゆかりの選手の競技結果（敬称略）

競技	氏名	出場種目・競技結果
ローイング （男子シングルスカル）	もり たくや 森 卓也 （米子市在住： 神戸市出身）	8位入賞 ・8月30日（金）～9月1日 ：予選1組 5位 敗者復活2組 4位 順位決定戦8位
陸上 （やり投げ）	たかはし しゅんや 高橋 峻也 （米子市出身）	6位入賞 ・9月4日（水） ：決勝6位（9人中）



※今後、8位までに入賞された2名には、鳥取県スポーツ顕彰を授与する予定

# ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 に向けた準備・機運醸成について

令和6年9月17日

ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 実施本部事務局

本年10月に開催される「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」(以下「大会」という。)に向けた準備及び機運醸成の取組について報告する。

## 1 大会機運醸成に向けた取組

### ■大会オリジナルフレーム切手贈呈式

日本郵便(株)中国支社が作成した大会オリジナルフレーム切手の発売開始にあたり、贈呈式を開催した。このフレーム切手は、県内主要観光地や開催29種目のあおやかみじろうアイコンをあしらったもので、県内の全郵便局及びインターネットを通じて販売中。

#### 【贈呈式概要】

日 時:令和6年8月27日(火) 午後3時～3時15分 場 所:県庁第4応接室

出席者:日本郵便株式会社

中国支社長 砂 孝治(すな たかはる)氏

鳥取中央郵便局長 山本 浩巳(やまもと ひろみ)氏

米子郵便局長 吉本 政生(よしもと まさお)氏 ほか2名

鳥取県知事 平井 伸治

販売開始:令和6年8月30日(金)～ 販売部数:500部 販売価格:1,330円

販売場所:県内147郵便局及びインターネット



### ■ねんりんピッククリーンアップ大作戦～きれいな鳥取でおもてなし～

多くの大会参加者をきれいな環境でお迎えするため、県東・中・西部の3会場で県民参加型のクリーンアップイベントを実施した。1チーム3人以内で、50分以内に収集したごみの量で順位を競う形で行われ、3会場合わせて全159チーム(425名)が参加した。いずれの清掃場所も多くの参加者の往来が想定される区域であり、温かいおもてなしにつながる環境づくりに貢献した。

【概要】 日 時:令和6年9月14日(土) 午後1時～2時45分

清掃場所及び参加チーム数:(東部)鳥取駅前周辺エリア 85チーム(232人)

(中部)倉吉博物館～白壁土蔵群周辺 30チーム(82人)

(西部)米子駅前周辺エリア 44チーム(111人)

※ねんりんピック協賛企業や大会ボランティア登録企業のほか、高校生、専門学校生等も参加。

## 2 協賛企業への感謝状贈呈

大会協賛金等をご提供いただいた以下各社に対し、県大会実行委員会から感謝状を贈呈した。

○株式会社モンベル(辰野勇代表取締役会長、協賛(物品)金額:72.4万円)

○鳥取ガス株式会社(児嶋太一代表取締役社長、協賛金額:50万円)

丸山実行委員会事務局長から上記2社へ感謝状を手交した。



(株)モンベル

○株式会社モリックスジャパン及び株式会社鳥取銀行(寄付金額:20万円)

日 時:令和6年9月2日(月) 午後2時～2時15分

場 所:県庁地域社会振興部長室

出席者:株式会社モリックスジャパン

代表取締役会長 盛田 眞理(もりた まり)氏

株式会社鳥取銀行

取締役常務執行役員 八木 俊英(やぎ としひで)氏 ほか4名



(株)モリックスジャパン

※当該寄付は、モリックスジャパン社が資金調達を行う際に、鳥取銀行を引受先とするSDG's 私募債「ふるさと未来応援債(寄付型)」発行時に発生する手数料の一部を、大会実行委員会へ寄付するもの。

# 青谷弥生人ミュージアムキャラバンの実施及び青谷かみじち史跡公園の企画展について

令和6年9月17日  
とっとり弥生の王国推進課

国史跡青谷上寺地遺跡で発見された人骨をもとに製作した「青谷弥生人」の復顔像（2体目復顔像“青谷来渡（あおや らいと）”）について、県外の方々にとっとり弥生の王国や青谷上寺地遺跡に興味を持っていただくため、県外で初めての展示公開を行います。

また、青谷かみじち史跡公園の企画展（令和6年度下半期）についても、あわせて報告します。

## ■ 1 青谷弥生人ミュージアムキャラバン

とっとり弥生の王国ミュージアムキャラバン「今度は弥生の少年がやって来た！」と称し、あいち朝日遺跡ミュージアムとの共催で、“青谷来渡”を鳥取県外初公開するとともに、関連講座を実施します。

- (1) 主 催 鳥取県
- (2) 共 催 あいち朝日遺跡ミュージアム(愛知県清須市)
- (3) 展示内容
  - ・“青谷来渡”の復顔像
  - ・第20次発掘調査(令和4、5年度)の出土品
  - ・木製の花卉高杯や銅鏃など青谷上寺地遺跡の特長を伝える出土品
- (4) 会 場 あいち朝日遺跡ミュージアム 企画展示室
- (5) 期 間 令和6年9月21日(土)から10月14日(月・祝)まで  
※会期中に休館日あり
- (6) 関連講座 青谷かみじち史跡公園の職員が現地で講演を行います。  
＜講座1＞ 「青谷上寺地遺跡出土人骨の研究－港湾集落に集いし人びと」  
開催日時 9月21日(土) 午後1時30分から午後3時まで  
＜講座2＞ 「第20次発掘調査の最新速報」  
開催日時 10月14日(月・祝) 午後1時30分から午後3時まで



展示チラシ

※なお、同ミュージアムでは令和4年度に、1体目復顔像“青谷上寺朗”を展示。

- ・ 展示期間：令和4年9月27日から10月16日まで
- ・ 展示内容：“青谷上寺朗”及び、重要文化財出土品のレプリカ等
- ・ 関連講座：「日本海を望む弥生の村と人々」（10月16日開催）

## ■ 2 青谷かみじち史跡公園企画展（令和6年度下半期）

“地下の弥生博物館”とも呼ばれる青谷上寺地遺跡からは弥生時代にマタタビなどを編んだかごが非常に良好な保存状態で出土しています。軽く、通気、通水性に優れ、様々な暮らしの用途に使用されたかごについて、その緻密な手仕事の技や創作品としての美しさを知っていただく企画展を実施します。

- (1) タイトル 「弥生のかご ～暮らしを彩る“用の美”～」
- (2) 会 場 青谷かみじち史跡公園 重要文化財棟2階 企画展示室
- (3) 会 期 令和6年10月5日(土)～  
令和7年5月18日(日)

- (4) 観覧料 200円(重要文化財展示室観覧料含む)

- (5) 展示品
  - ・ 出土品 11点(うち国重文3点)
  - ・ 復元品 2点

- (6) その他

関連企画として、クラフトバンドを利用したかごづくりを楽しめる体験を実施。



青谷上寺地遺跡のかご(左：復元品、右：出土品(国重要文化財))